

COMPOSING THE FUTURE

Austria@Expo 2025
Osaka, Kansai, Japan
2025年4月13日～10月13日

AUSTRIA

EXPO 2025 OSAKA
composing the future

未来を作曲



ス
W

AUSTRIA



世界が日本に結集

2025年大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」(Designing Future Society for our lives)。これは国連の持続可能な開発目標 (SDGs) および技術と社会を結びつけようとする日本政府のコンセプト「Society5.0」を強調するものとなっています。ここでオーストリアは、文化との橋渡しをし、イノベーションと文化的ハイライトを紹介するとともに、世界中から訪れる人々にインスピレーションを与えます。

オーストリアも、責任ある持続可能な未来に対するこのビジョンを共有し、2025年大阪・関西万博会場のサブテーマ別に設けられた「Empowering Lives (いのちに力を与える)」ゾーンで独立したパビリオンを出展します。

オーストリア館： 驚き、そして体験

オーストリアは、2025年大阪・関西万博への参加にあたって「Composing the Future」(未来を作曲) というモットーを選びました。すでに外観で人々を圧巻させるオーストリア館はBWM Designers & Architectsの設計によるものです。木の板で作られた幻想的かつ壮大なこの建築によって、デザイン、環境、テクノロジーを融合した未来を表現しています。

建物の内部では、印象的な空間、インタラクティブ体験、オーストリアの多様性と可能性との刺激的な出会いによって、伝統と現代の完璧な共存をご体験いただけます。革新的なこのスペースが意見交換、情報、対話の場へと変わることでしょう。

パビリオンの外観

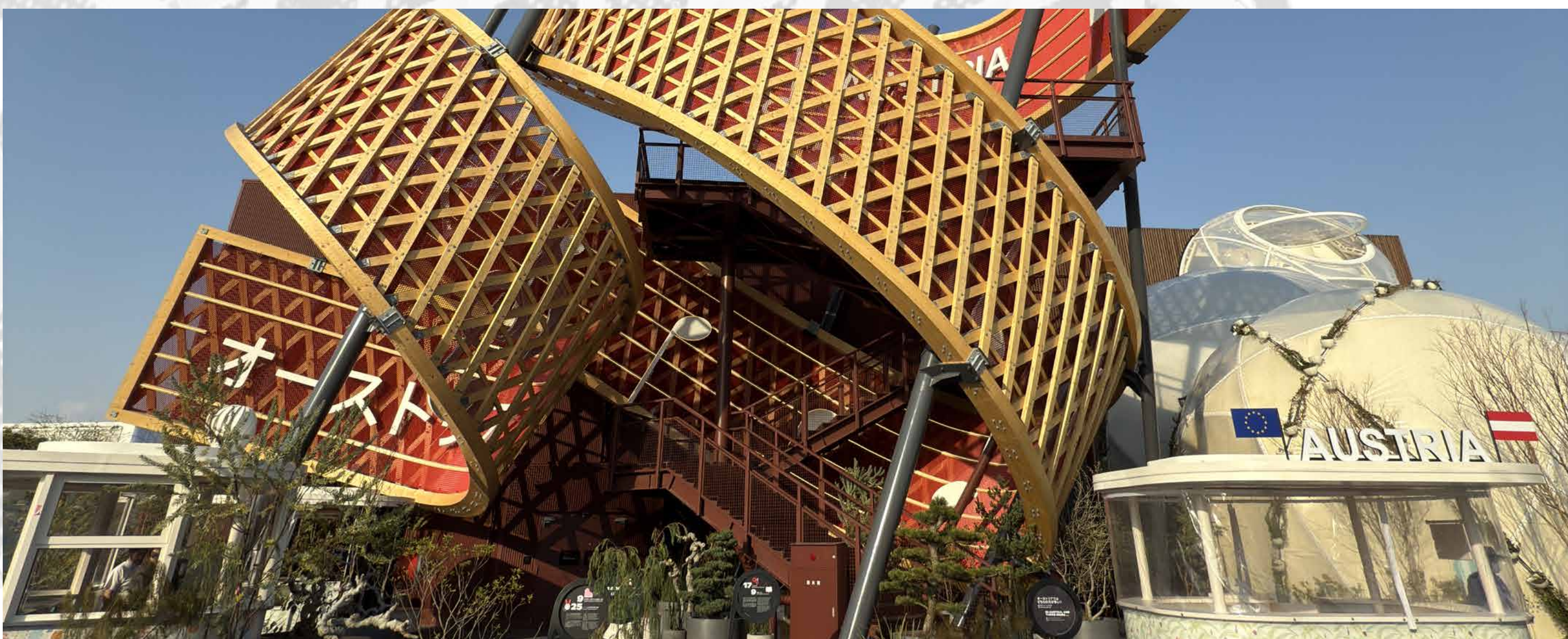
2025年大阪・関西万博のオーストリア館は、印象的な前面の木製オブジェとその後ろにある機能的な展示用建物の2つの主要構造で構成されています。

1. オブジェ

高さ16メートルの木製二重らせん構造は、オーストリアが誇るエンジニアリングウッド技術によるものです。

らせんの内側にはベートーベンによる「歓喜の歌」の楽譜が、外側からは建物構造が見えるようになっています。ねじで固定されただけのこの構造は解体や再使用を可能としており、伝統的な木工技術と現代的な構造エンジニアリングを融合したものとなっています。まさに国際協力の一例ともいえるこのプロジェクトでは、設計と加工がオーストリアで行われた後、組み立てが日本で行われました。

この建物はPEFC森林認証も取得しています。



2. パビリオン建物

現代的な鉄骨構造のパビリオンは、展示ホール、オフィス、VIPエリア、異文化カフェ、展望フロアで構成されています。

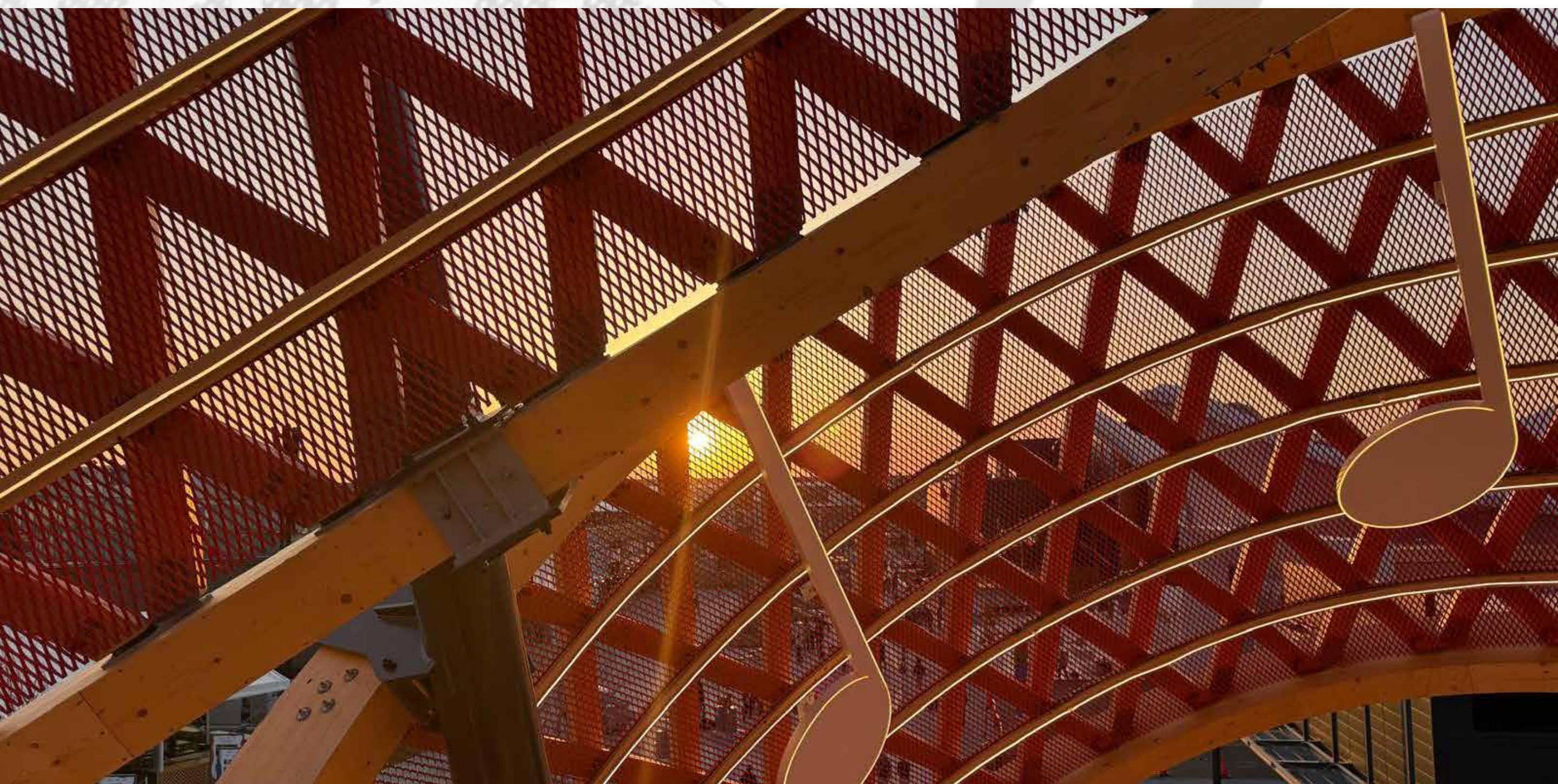
パビリオン前スペース：ゲストのためのインフォメーションカウンター。ショップ、オーストリアの伝統料理「カイザーシュマレン」をテイクアウトできるコーナーが設置されています。

木を使う理由

木材の使用は持続可能な林業を促進し、エコロジー概念の支持の証となります。

オーストリアは伝統的に木とのつながりが深く、人々の文化や建築と密接な関係があります。

ここで使用されている高性能木口材はウィーンとグラーツの工科大学との提携によって開発されたもので、オーストリアが誇る職人とエンジニアの技を象徴するものとなっています。



パビリオンの概要

木製らせん構造は、出会い、変遷、周期的な改新を象徴しています。この印象的な構造物は中心的な要素として空へ伸び、EXPO 2025の大屋根リングとオーストリア館を視覚的に結んでいます。

これは生きる喜び、確信、文化の境界を超える音楽のつながりを表しています。

ワルツ、指揮者の動き、踊りのリズムからインスピレーションを得たこの木製らせん構造は、オーストリアが誇る音楽的なアイデンティティ、革新的なエンジニアの技と欧州における連帯を象徴するものです。

COMPOSING THE FUTURE (未来を作曲)

「COMPOSING THE FUTURE (未来を作曲)」をモットーに、展示場を訪れる皆さまをインタラクティブ体験へのご案内します。つまり、オーストリアは未来を”設計する”のではなく、”作曲する”のです。

入場の際に皆さまを歓迎した木製らせん構造は、展示会場を通じてお客さまをデジタルの世界へと導きます。

音楽的な演出によって、アイデアや人々、そのイノベーションを通じたつながりの多様性から未来空間への旅にお客さまをご案内し、一緒に未来を作曲していただきます。

ここでは、訪問者自身がマルチメディア環境の中でオーストリアが持つ多様性と可能性を体験し、成功ある未来への貢献を形成することができるのです。

そして最後に、人工知能 (AI) 支援によるオーディオビジュアルミックスがオーストリアの革新力を遊び感覚でかつインタラクティブに紹介します。

ザルツブルク・モーツァルテウム大学とベルリンを拠点に活躍するスタジオ「Kling Klang Klong」の国際協力の結果生まれた、古典的テーマとデジタル技術を駆使したこのハイブリッド体験が、ここを訪れる皆さまのインタラクティブ体験をサポートします。



展示スペース

出会うの空間

空間 1 では、さまざまなタッチポイントを通じてオーストリアと日本を結ぶ多様な歴史を知ることができます。

中央には、150年前にオーストリア帝国の使節団が日本の明治天皇に贈ったとされるベーゼンドルファー社製のグランドピアノが展示されており、オーストリアの音楽に日本人が強く魅了されるようになったのは、まさにこの贈り物に起因するとも言われています。

ザルツブルク・モーツァルテウム大学の学生たちがこのオーストリア館のために作曲した曲が流れる中、ここを起点として、マルチメディア技術による過去から現在への旅が始まります。



展示スペース

人間とアイデアの空間

空間 2では、革新技術の拠点として欧州の中心的役割を果たすオーストリアの存在を紹介しています。
デジタル楽譜をもとに、オーストリアが誇る創造力の可能性と89件もの革新技術をグリーンテック、モビリティ、クリエイティブ産業などのカテゴリーに分けて紹介しています。
インタラクティブな楽譜によってオーストリア企業の革新技術やアイデアを発見できる等、広範囲におよぶ情報に加えて、たくさんの遊び心満載な要素も含まれています。



展示スペース

未来の空間

空間3では、「Composing the Future. Together (未来と一緒に作曲)」のモットーの通り、作曲の世界に浸ることができます。ここでは、インタラクティブなマルチメディアショーによってデジタル弦から音を生成することで、アクティブに未来を形成していただけます。はっとするような空間演出の中で、唯一無二の没入型体験をお届けします。



その他のハイライト

伝統料理

広々とした飲食エリアでは、大阪にいながらカイザーシュマレン、シュニッツェル、ウイナーコーヒーやオーストリア産の高級ワインなど、オーストリアの伝統料理の数々をお楽しみいただけます。

ラウンジ

スタイリッシュなオーストリアラウンジには、革新的な拡張現実（AR）技術によるエッゲンベルク城所蔵の歴史的な大阪屏風図のインスタレーションが設置されています。特別なイベント、ミーティング、おもてなしに最適の空間です。

この施設は視察団のおもてなし、イベントや演奏会の開催にご利用いただけます。

オーストリアラウンジは、オーストリアのホスピタリティ精神とプロフェッショナルなインフラが融合した、情報交換と対話のための施設です。



プログラム

大阪・関西万博2025で、オーストリアはこの国の文化的、技術的、経済的観点を紹介する多様なプログラムの実施を計画しています。

予定されている60以上ものイベントの中でも特にハイライトとなるのは、2025年5月23日に開催されるオーストリア ナショナルデーです。

1つの万博、多くのパートナー

共に、オーストリアを成功に導く

この革新的なパビリオンと世界の舞台であるEXPOでの出展を実現した多くのパートナーに感謝の意を表します。

皆さまのご支援はオーストリアの団結と多様性に反映されています。



Austrian

Austrian
Development
Agency



VIE Vienna
Airport

LOBMEYR

Bösendorfer



Lower Austria



Austria
Tourism



Schönbrunn
Group
DISCOVER IMPERIAL AUSTRIA

TAKE A RISK
VISIT LINZ



Wiener
Sängerknaben
Seit 1498

WIENER
STAATSOPER



心と頭脳を駆使

創造する頭脳とそれを支える技

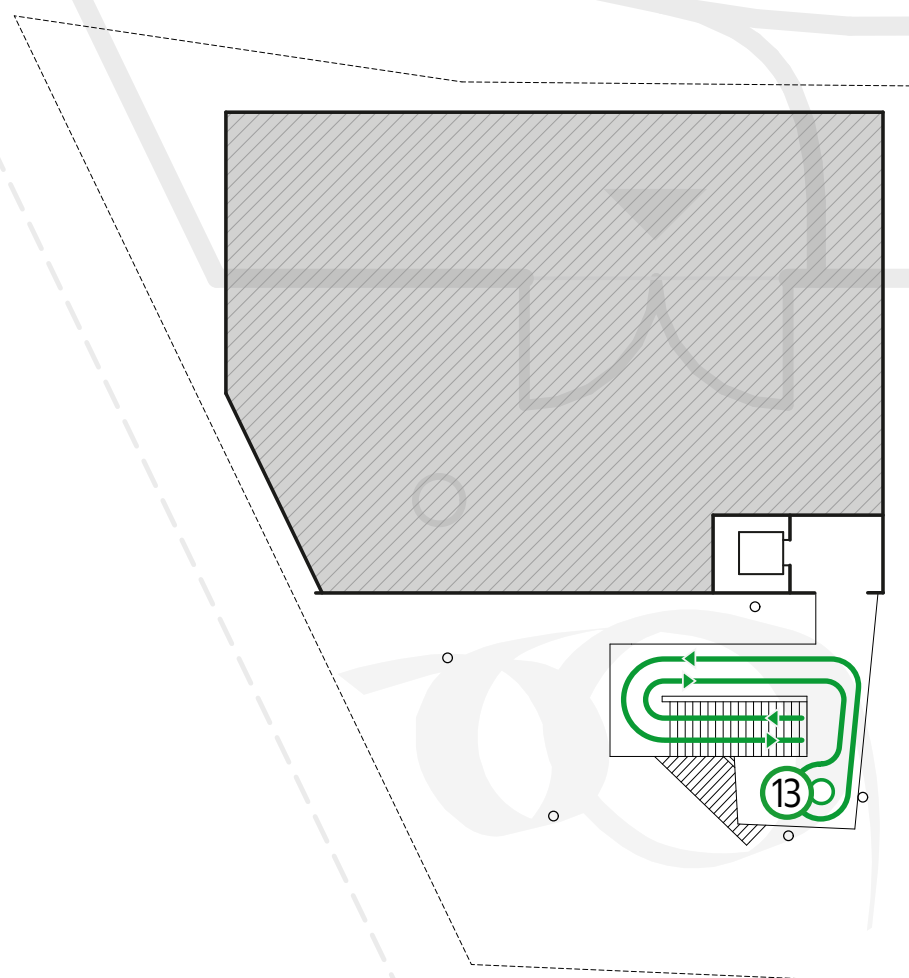
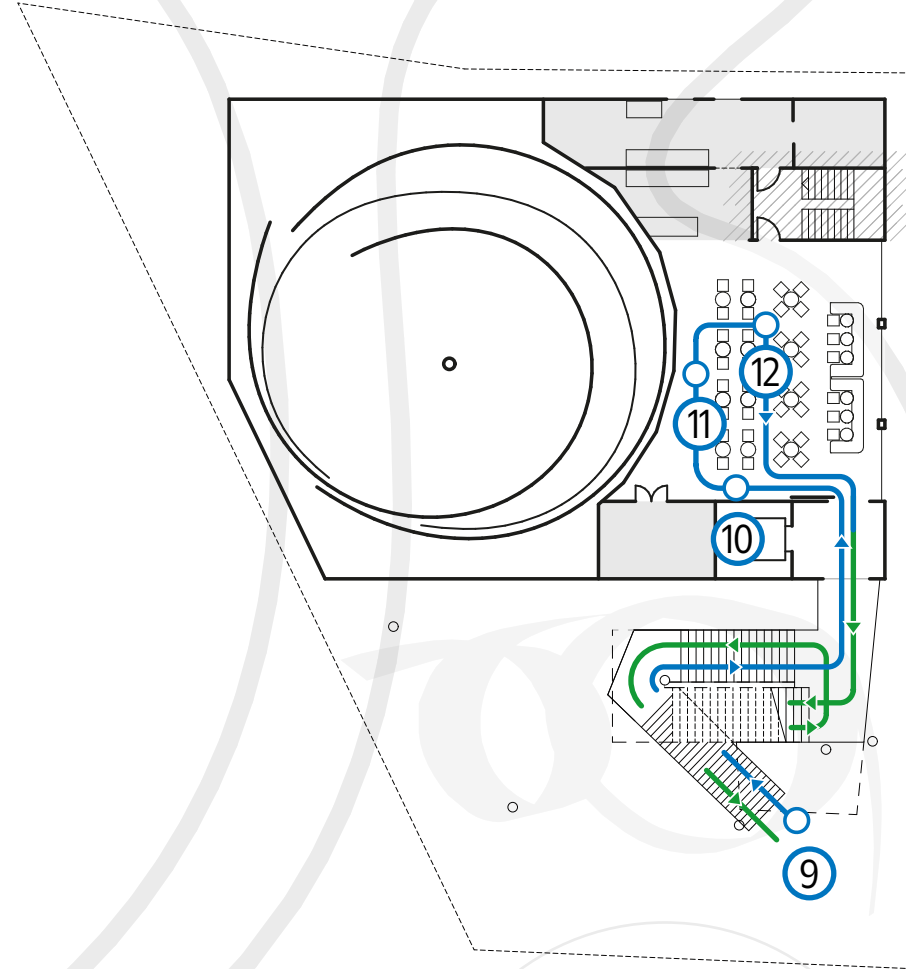
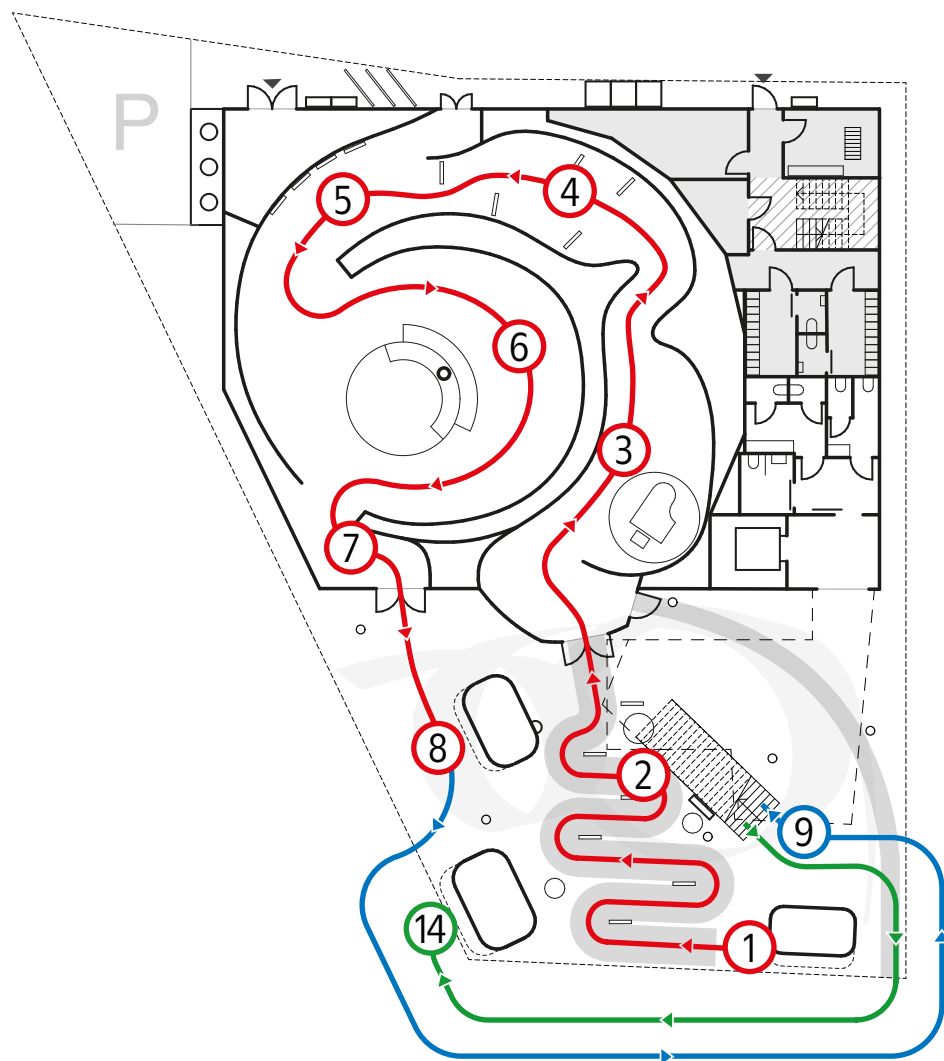
オーストリアが世界に誇る職人の技、デザイン、エンジニアの力が結集されたオーストリア館は真の傑作です。

ここでは、オーストリアのイノベーション力だけでなく、多様なパートナーによる創造的な相互作用が象徴されています。

皆さまのご協力に心から感謝いたします。



PATH OF EXPERIENCES.



- ① アクティビティを一覧できる情報キオスク
- ② 待機スペース：情報パネルとアンビエント音楽
- ③ 空間1：ピクチャースポット「ベーゼンドルファー」とウェルカム映像
- ④ 空間2：遊び感覚で学べるイノベーションコーナー
- ⑤ 人工知能 (AI) によるピクチャースポット
- ⑥ 空間3：オーディオビジュアルシステム「Composing the future (未来を作曲)」によるインタラクティブな未来空間
- ⑦ その他の情報を掲載した情報スクリーン
- ⑧ 売店
- ⑨ 上り階段
- ⑩ オーストリアラウンジ - ホロボックス
- ⑪ オーストリアラウンジ - 拡張現実 (AR) による大阪図屏風
- ⑫ オーストリアラウンジ - 飲食店
- ⑬ 展望ストリート - 万博会場を展望
- ⑭ 「カイザーシュマレン」をテイクアウトできる売店コーナー

オーストリア館はエンパワリング・ライブズゾーンに設置されています。